

株主・投資家のみなさまへ



[第40期 第2四半期]のご報告

2018.4.1-2018.9.30

|             |    |
|-------------|----|
| ごあいさつ       | 01 |
| 事業概況        | 02 |
| 建築TOPICS    | 03 |
| 土木・測量TOPICS | 05 |
| 財務データ       | 07 |
| グループ概要      | 09 |

福井コンピュータホールディングス株式会社

# 日本の建設業をICTで支える、 福井コンピュータグループ。

福井コンピュータグループは、  
建築・測量・土木のCAD製品のご提供を通じて、  
建設業界全体へのICT(情報通信技術)の普及と  
業界の経営効率化に幅広く貢献します。



## 株主・投資家のみなさまへ

株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第40期 第2四半期(2018年4月1日から2018年9月30日まで)の事業内容などをご報告するにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

第40期の業績におきましては、中間決算ベースでは当期純利益が8期連続で過去最高益を更新する等、建築、土木・測量CAD事業とも堅調に推移しております。このことは偏に皆様方の力強いご支援の賜物と深く感謝し、謹んで御礼申し上げます。

第40期後半も、当社が目指すべき将来像と当社を取り巻く環境を

福井コンピュータホールディングス株式会社  
代表取締役社長

**林 治克**



踏まえながら、「業績の着実な向上」と「ガバナンス体制の更なる強化」という経営における攻めと守りの両輪を正常に回転させ、収益力を更に高められるよう努めてまいります。また、当社の商品開発のコンセプトであります「夢を最初にデザインします」のもと、時代の変化にも適応し得る商品の開発と、より一層充実したサポートの実現を図り、お客様に当社商品を使い続けていただけるよう努力を重ねてまいります。

今後とも、格別のご支援とご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

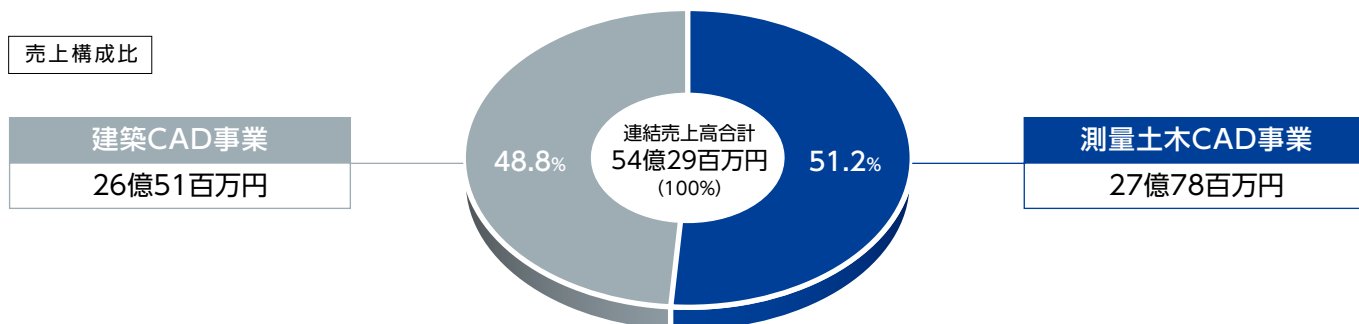
2018年12月

## 業績の概況

### 第2四半期連結累計売上高54億29百万円、前年同期比1.5%減

当社グループ(当社及び連結子会社)における当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高5,429百万円(前年同期比1.5%減)、営業利益1,924百万円(前年同期比0.6%増)、経常利益1,948百万円(前年同期比0.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,417百万円(前年同期比13.8%増)となりました。セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### 売上構成比



#### 建築CAD事業

当上半期の建築CAD事業は、新設住宅着工戸数の前年同期比減少やIT導入補助金の補助金額減額等の影響もあり、売上高2,651百万円(前年同期比2.3%減)、営業利益は746百万円(前年同期比10.0%増)となりました。

3省(国土交通省、経済産業省、環境省)連携で継続しているZEH政策が、省エネ意識の高いビルダーへの「ARCHITREND ZERO 外皮性能計算」及び「ARCHITREND ZERO 省エネナビ」導入の後押しとなり、同製品の売上は引続き堅調に推移、また、各建材メーカーの実建材を利用できる建材設備と住まいの3Dシミュレーションサイト「3Dカタログ.com」の「ARCHITREND ZERO Ver.5」への装着数増加、更には昨年度のIT導入補助金を利用し当社製品を導入した新規顧客の保守継続等の売上増加要因もありましたが、外部環境の影響等もあり前年同期比での売上を押し上げるには至りませんでした。

一方で、7月に「ARCHITREND ZERO Ver.5」をリリース。働き方改革をテーマに時間のかかる積算を短時間で仕上げる「ARCHITREND ZERO 手間なし積算」の強化や、同時リリースの「ARCHITREND ZERO リフォームパレット」でリフォーム後の完成イメージをリアルに作成する新商品の投入も実施し、商品ラインナップ拡充の取り組みも行ってまいります。

#### 測量土木CAD事業

当上半期の測量土木CAD事業の売上高は2,778百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益は1,121百万円(前年同期比8.7%減)となりました。

国土交通省は2018年度を「i-Construction深化の年」と位置付け、ICT対象工事の発注件数は増加、対象工種も拡大。当社グループではi-Construction対象工事だけでなくとも、「ICTの普段使い」による、建設会社の生産性向上を推進するアクションプランを積極的に展開してきました。

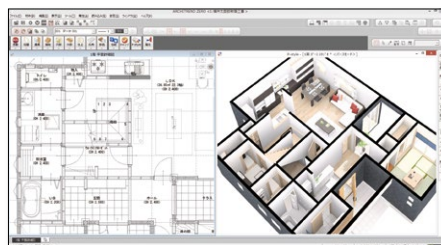
土木分野では、i-Construction普及に伴い急成長を遂げてきた点群処理システム「TREND-POINT」の国土交通省工事を受注する地場建設業者向けの導入が一段落し、i-Construction需要は当初予測を若干下回りました。BIM/CIM対応を見据えた3次元コミュニケーションシステム「TREND-CORE」の導入需要は増加したものの、前年同期比では減収となりました。

測量分野では、計測方法がドローンやレーザースキャナを利用した3次元計測に急速にシフトしており、2018年6月にリリースした測量CADシステム「TREND-ONE Ver.2」では「UAV/TLS計画成果」等の3次元計測を強力に支援する新オプションをリリースし、システムアップグレード需要が増加してきております。大規模イベントでは8月28日～30日に幕張メッセで開催されました「建設・測量生産性向上展(CSPI-EXPO)」に出展し、弊社ブースには3日間で4,120名のお客様にご来場いただき、最新ソリューションのご紹介をはじめ、今後の業績拡大に向けた取り組みを行っております。

# 住宅事業者へのICT導入による“働き方改革”を支援しながら、先進技術の普及

## ●プランニングと積算機能の強化で、働き方改革を支援する「ARCHITREND ZERO Ver.5」をリリース

労働力人口の減少や長時間労働など、建築業界においても生産性の向上や業務効率化による時間短縮が重要な課題となっています。また、生活者の指向が多様化してきたことで、これまで以上に提案の幅とスピードが要求され、より一層の生産性向上を図る必要があります。2018年7月にリリースされた「ARCHITREND ZERO Ver.5」では、提案プランの仕様を確認しながら見積数量が一目で把握できるよう、プランニングと見積・積算を同時並行に行えるインターフェースに改良。見積・積算機能では、自社オリジナルの拾い基準や図面表記への対応など、生産性向上を可能とする新機能を多角的に搭載しており、プランニングと見積・積算業務における時間短縮の実現で、住宅事業者への「働き方改革」支援を行ってまいります。



- プランニング効率化
- 見積・積算効率化
- リフォーム機能の強化
- スマホVRへの対応など



## ●国内最大のサービス付き高齢者向け住宅の販売センターにVRを導入

兵庫県西宮市に2020年オープン予定のサービス付き高齢者向け住宅【エレガノ西宮】(事業主:スマリクエアライフ株式会社<住友林業グループ>)の販売センター「シニアレジデンスギャラリー」において、「ARCHITREND VR」が導入されました。サービス付き高齢者向け住宅の販売では全国初となるVR体験スペースを常設。建物外観や共用部、展示されているモデルルームとは異なる居室や眺望イメージなどをバーチャル空間で体験することができ、今後の超高齢化社会に向けた取り組みとして、ご入居者・ご家族に満足いただける住まい提案の支援を図ってまいります。

バーチャル空間体感システム

ARCHITREND VR



●エレガノ西宮完成イメージ:スマリクエアライフ(株)提供

拡大を見据えた新たな取り組みにも積極的に参加しています。

## ●ドコモ5Gオープンラボ™ OSAKAに「ARCHITREND VR」を展示

株式会社NTTドコモでは、第5世代移動通信方式(5G)商用サービス開始に向けて、「ドコモ5Gオープンパートナープログラム」に参画している企業・団体が、5G技術検証のために利用できる「ドコモ5Gオープンラボ™ OSAKA」を、2018年9月大阪市内に開設しました。この施設では、「5G実証実験装置」や「4K映像機器」などを使って、高速・大容量、低遅延といった5Gの特長を実験できるようになっており、「VR実験装置」の一つとして「ARCHITREND VR」を採用いただいております。

※「ドコモ5Gオープンラボ」は、株式会社NTTドコモの商標です。

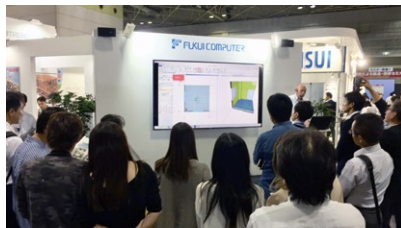
バーチャル空間体感システム  
ARCHITREND VR



●ドコモ5Gオープンラボ OSAKA

## イベントレポート

### ●関西：建材・住設EXPOに出展



2018年9月26日～28日に大阪で開催された「建材・住設EXPO」に出展しました。3日間で約300名の方に、CADシステムやVRなどを体験していただきました。製品プレゼンテーションステージも盛況で、弊社製品への関心や期待度の高さを改めて感じとることができる結果となりました。

### ●Archi Future に出展



2018年10月26日に東京で開催されたBIMの展示会「Archi Future」に出展しました。弊社製品を使ったBIMモデルによる建築確認申請のセミナーでは、申込者が早々に定員に達するなど、BIM業界においても弊社の取組みに関心が高まっています。

### ●J-BIM事例フォーラムを開催



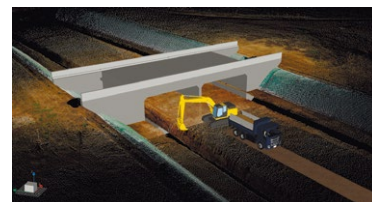
2018年11月8日と13日、それぞれ大阪と東京で弊社主催による「J-BIM事例フォーラム」を開催しました。大阪会場131名、東京会場156名のほか、名古屋、福岡、沖縄の会場にオンライン配信を実施。弊社の最新BIMモデル活用事例が、全国的にも非常に注目されています。

# 今必要とされるソリューションをいち早く供給し、生産性向上による“働き方改

## ●点群データをCIMやVRで活用する新たなソリューションが好評

UAVによる測量の一般化により急速に普及が進む点群データを、建設工事の業務フローの中で有効活用できるよう、「TREND-CORE」および「TREND-CORE VR」に点群データ（現況）を取込み、3次元の計画データと合成できる機能を2018年10月にリリースしました。新機能の活用で、工事着手前における問題点の確認や、工事完成イメージを3D空間上で確認できるようになり、社内における工事シミュレーションをはじめ、中間検査や地元説明会での活用が全国で広がりはじめています。

TREND-CORE VR



●点群（現況）と計画を3次元で合成：（株）玉川組提供



●3次元による工事プロセスを社内でシミュレーション：（株）玉川組提供

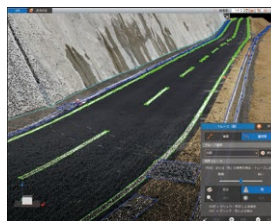


●VRによる現場説明会：（株）小島組提供

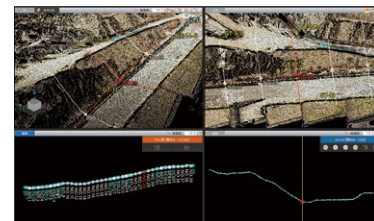
## ●測量・建設コンサルタント向けの機能を強化した3D点群処理システム

TREND-POINT

3D点群処理システム「TREND-POINT」では、3D点群の現況データ形状・色境界からの3Dトレース機能や、3D点群から作成した縦横断のDXF/DWG出力機能など、測量や設計業務で特に需要がある機能を2018年10月にリリースしました。土木施工業のみならず、測量業や建設コンサルタント業における3D点群活用の一般化を目指し、幅広い支援を行ってまいります。



●3Dトレース機能：（株）道端組提供



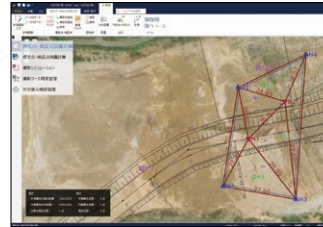
●縦横断のDXF/DWG出力

# ”革”の実現を目指すと共に、建設業界のICT化をリードしてまいります。

## ● UAV/TLSを用いた3次元測量の効率化を支援する測量CAD



今年度に入り、公共測量事業におけるUAVやレーザースキャナー(TLS)を用いた3次元測量が急速に普及しています。測量CADシステム「TREND-ONE」では、2018年6月にリリースされた新オプション「UAV/TLS計画成果」をはじめ、この秋にはトプコン社の「MAGNET™ Collage」やエアロセンス社の「AEROBO® Cloud」といった他社点群ソフトとの連携機能を順次リリース。測量CADにおいても3次元測量の効率化を支援してまいります。

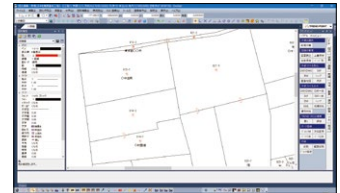
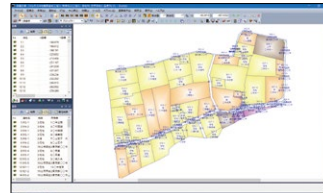


| 出先名  | 計測日時       | 作業区画 | 計測機種 | 計測モード | 測点数        |
|------|------------|------|------|-------|------------|
| 出先1  | 2018.08.01 | 区画A  | ソニー  | 3次元   | 1,234,567  |
| 出先2  | 2018.08.02 | 区画B  | ソニー  | 3次元   | 2,345,678  |
| 出先3  | 2018.08.03 | 区画C  | ソニー  | 3次元   | 3,456,789  |
| 出先4  | 2018.08.04 | 区画D  | ソニー  | 3次元   | 4,567,890  |
| 出先5  | 2018.08.05 | 区画E  | ソニー  | 3次元   | 5,678,901  |
| 出先6  | 2018.08.06 | 区画F  | ソニー  | 3次元   | 6,789,012  |
| 出先7  | 2018.08.07 | 区画G  | ソニー  | 3次元   | 7,890,123  |
| 出先8  | 2018.08.08 | 区画H  | ソニー  | 3次元   | 8,901,234  |
| 出先9  | 2018.08.09 | 区画I  | ソニー  | 3次元   | 9,012,345  |
| 出先10 | 2018.08.10 | 区画J  | ソニー  | 3次元   | 10,123,456 |
| 出先11 | 2018.08.11 | 区画K  | ソニー  | 3次元   | 11,234,567 |
| 出先12 | 2018.08.12 | 区画L  | ソニー  | 3次元   | 12,345,678 |
| 出先13 | 2018.08.13 | 区画M  | ソニー  | 3次元   | 13,456,789 |
| 出先14 | 2018.08.14 | 区画N  | ソニー  | 3次元   | 14,567,890 |
| 出先15 | 2018.08.15 | 区画O  | ソニー  | 3次元   | 15,678,901 |
| 出先16 | 2018.08.16 | 区画P  | ソニー  | 3次元   | 16,789,012 |
| 出先17 | 2018.08.17 | 区画Q  | ソニー  | 3次元   | 17,890,123 |
| 出先18 | 2018.08.18 | 区画R  | ソニー  | 3次元   | 18,901,234 |
| 出先19 | 2018.08.19 | 区画S  | ソニー  | 3次元   | 19,012,345 |
| 出先20 | 2018.08.20 | 区画T  | ソニー  | 3次元   | 20,123,456 |
| 出先21 | 2018.08.21 | 区画U  | ソニー  | 3次元   | 21,234,567 |
| 出先22 | 2018.08.22 | 区画V  | ソニー  | 3次元   | 22,345,678 |
| 出先23 | 2018.08.23 | 区画W  | ソニー  | 3次元   | 23,456,789 |
| 出先24 | 2018.08.24 | 区画X  | ソニー  | 3次元   | 24,567,890 |
| 出先25 | 2018.08.25 | 区画Y  | ソニー  | 3次元   | 25,678,901 |
| 出先26 | 2018.08.26 | 区画Z  | ソニー  | 3次元   | 26,789,012 |
| 出先27 | 2018.08.27 | 区画AA | ソニー  | 3次元   | 27,890,123 |
| 出先28 | 2018.08.28 | 区画AB | ソニー  | 3次元   | 28,901,234 |
| 出先29 | 2018.08.29 | 区画AC | ソニー  | 3次元   | 29,012,345 |
| 出先30 | 2018.08.30 | 区画AD | ソニー  | 3次元   | 30,123,456 |

## ● 「地籍調査」及び「14条地図作成」の最新規程に対応した測量CAD



国土交通省が推進する「地籍調査事業」、及び法務省が推進する「法14条地図整備事業」における最新の作業規程、運用基準、記載例等への対応と、それに伴う数々の機能強化を図った測量成果作成・活用システム「Mercury-Evoluto Ver.8」を2018年9月にリリース。全国の地方自治体をはじめ、測量業、土地家屋調査士業の土地に関わる業務の効率化を支援します。



## 建設・測量生産性向上展「CSPI-EXPO」に出展しました



「i-Construction」をテーマとした国内初の大規模イベント、建設・測量生産性向上展「CSPI-EXPO」が2018年8月28日～30日に開催されました。当社ブースには3日間で4,120名の方が来場され、CADシステムや点群VRなど最新の製品に触れていただきました。導入検討のために来場された方が多く、測量・設計・施工問わず、さらなる需要が期待できる結果となりました。



## 財務データ〈連結財務諸表〉

### 第2四半期連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

| 科目             | 当第2四半期<br>(2018.9) | 前第2四半期<br>(2017.9) | 前 期<br>(2018.3) |
|----------------|--------------------|--------------------|-----------------|
| <b>資産の部</b>    |                    |                    |                 |
| 流動資産           | 8,912              | 12,303             | 8,425           |
| 現金及び預金         | 6,770              | 10,070             | 6,269           |
| 受取手形及び売掛金      | 1,578              | 1,677              | 1,620           |
| その他            | 563                | 555                | 535             |
| 固定資産           | 4,992              | 5,090              | 5,203           |
| 有形固定資産         | 2,486              | 2,530              | 2,513           |
| 無形固定資産         | 69                 | 61                 | 51              |
| 投資その他の資産       | 2,436              | 2,498              | 2,638           |
| <b>資産合計</b>    | <b>13,904</b>      | <b>17,393</b>      | <b>13,628</b>   |
| <b>負債の部</b>    |                    |                    |                 |
| 流動負債           | 4,193              | 4,118              | 4,563           |
| 固定負債           | 274                | 307                | 305             |
| 負債合計           | 4,467              | 4,425              | 4,868           |
| <b>純資産の部</b>   |                    |                    |                 |
| 株主資本           | 8,667              | 12,137             | 7,912           |
| その他の包括利益累計額    | 769                | 830                | 847             |
| 純資産合計          | 9,437              | 12,967             | 8,760           |
| <b>負債純資産合計</b> | <b>13,904</b>      | <b>17,393</b>      | <b>13,628</b>   |

### 第2四半期連結累計損益計算書(要旨)

単位:百万円

| 科目                  | 当第2四半期<br>(2018.9) | 前第2四半期<br>(2017.9) | 前 期<br>(2018.3) |
|---------------------|--------------------|--------------------|-----------------|
| 売上高                 | 5,429              | 5,510              | 10,902          |
| 売上原価                | 1,104              | 1,162              | 2,199           |
| 売上総利益               | 4,324              | 4,347              | 8,702           |
| 販売費及び一般管理費          | 2,400              | 2,434              | 5,015           |
| 営業利益                | 1,924              | 1,913              | 3,687           |
| 営業外収益               | 23                 | 21                 | 44              |
| 経常利益                | 1,948              | 1,935              | 3,731           |
| 特別損失                | -                  | -                  | -               |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益    | 1,948              | 1,935              | 3,731           |
| 法人税等合計              | 531                | 689                | 1,307           |
| 四半期(当期)純利益          | 1,417              | 1,245              | 2,423           |
| 親会社等に帰属する四半期(当期)純利益 | 1,417              | 1,245              | 2,423           |

### 第2四半期連結包括利益計算書(要旨)

単位:百万円

| 科目          | 当第2四半期<br>(2018.9) | 前第2四半期<br>(2017.9) | 前 期<br>(2018.3) |
|-------------|--------------------|--------------------|-----------------|
| 四半期(当期)純利益  | 1,417              | 1,245              | 2,423           |
| その他の包括利益    | △ 78               | 97                 | 114             |
| 四半期(当期)包括利益 | 1,338              | 1,342              | 2,538           |

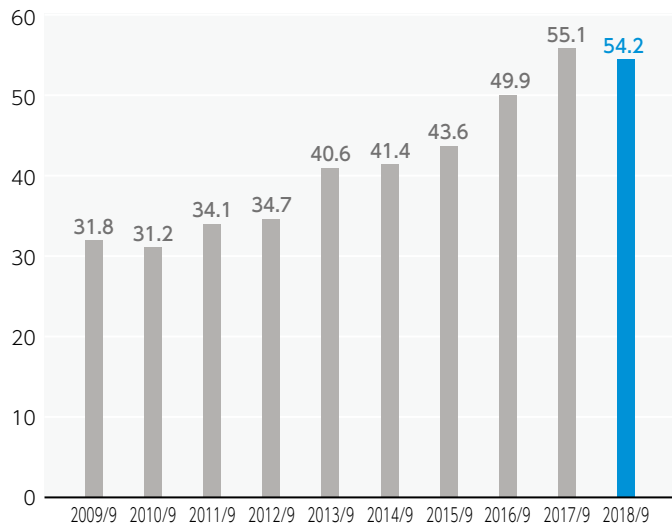
### 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) 単位:百万円

| 科目                   | 当第2四半期<br>(2018.9) | 前第2四半期<br>(2017.9) | 前 期<br>(2018.3) |
|----------------------|--------------------|--------------------|-----------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     | 1,177              | 1,013              | 2,707           |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     | △ 16               | △ 364              | △ 155           |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △ 660              | △ 619              | △ 6,022         |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     | -                  | -                  | -               |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少額) | 500                | 29                 | △ 3,470         |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 6,269              | 9,740              | 9,740           |
| 現金及び現金同等物の期末残高       | 6,770              | 9,770              | 6,269           |



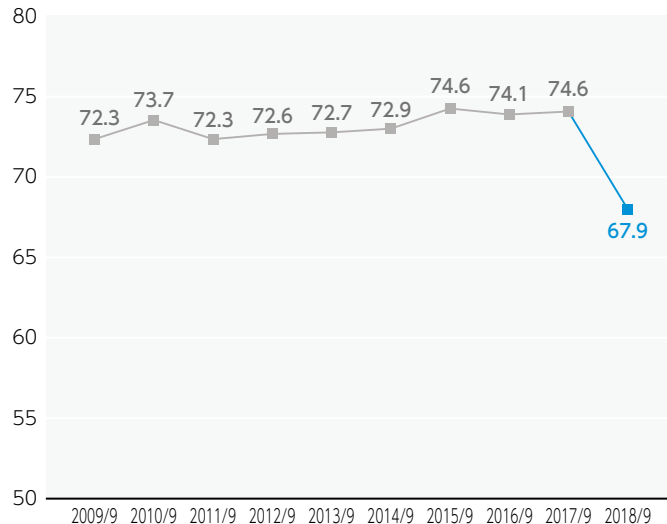
### 第2四半期累計売上高の推移(連結)

単位:億円



### 自己資本比率の推移(連結)

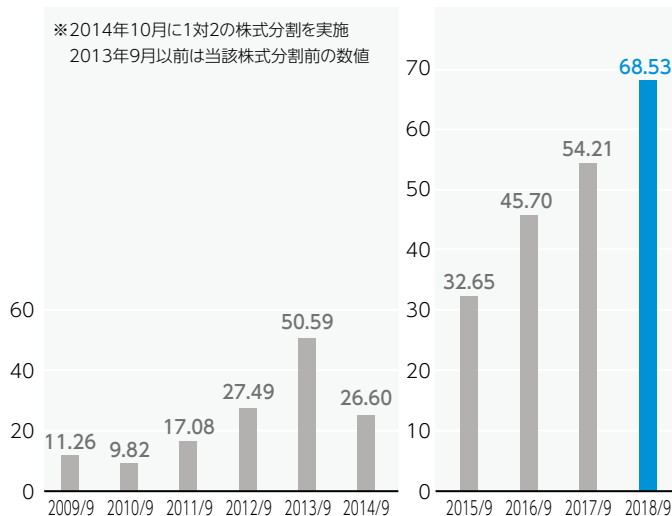
単位:%



### 第2四半期累計1株当たり四半期純利益(連結)

単位:円

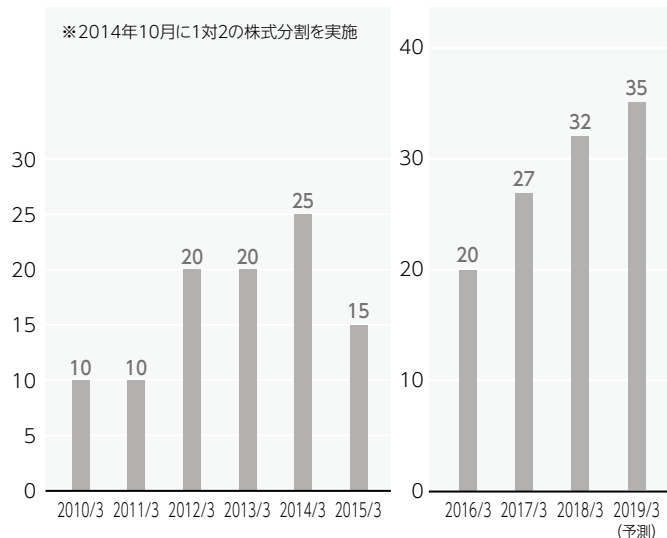
※2014年10月に1対2の株式分割を実施  
2013年9月以前は当該株式分割前の数値



### 配当金の推移 (年に1回、期末配当で剰余金の配当を実施)

単位:円

※2014年10月に1対2の株式分割を実施



## グループ会社概要 (2018年9月末現在)

### 福井コンピュータグループ

#### 福井コンピュータホールディングス株式会社

**本 社** 福井県福井市高木中央1-2501  
〒910-8521  
TEL. (0776) 53-9200 (代)

**設 立** 昭和54 (1979) 年12月17日

**資 本 金** 16億3,170万円

**事 業 内 容** 子会社の運営管理等

**代 表 者** 代表取締役社長 林 治克

**役 員 構 成** 取締役会長 堀 誠  
取締役 佐藤 浩一  
橋本 彰  
堀 誠一郎

社外取締役 高橋 勝  
(監査等委員)  
品谷 篤哉  
神田 輝生

執行役員 坪田 信

#### 福井コンピュータアーキテクト株式会社

**本 社** 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6  
〒910-0297  
TEL. (0776) 67-8850 (代)

**設 立** 平成24 (2012) 年7月2日

**資 本 金** 1,000万円

**事 業 内 容** 建築CADソフトウェアの開発  
及び販売

**代 表 者** 代表取締役社長 佐藤 浩一

**役 員 構 成** 取締役 橋本 彰  
杉田 直  
塚本 卯郎

監査役 五十嵐 晃

執行役員 下河 幸栄  
稲田 英二  
野坂 寅輝

#### 福井コンピュータ株式会社

**本 社** 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6  
〒910-0297  
TEL. (0776) 67-8860 (代)

**設 立** 平成24 (2012) 年7月2日

**資 本 金** 1,000万円

**事 業 内 容** 測量、土木CADソフトウェアの開発  
及び販売

**代 表 者** 代表取締役社長 杉田 直

**役 員 構 成** 常務取締役 田辺 竜太  
取締役 佐藤 浩一  
橋本 彰

監査役 五十嵐 晃

執行役員 荒川 良照



# FUKUI COMPUTER

## 福井コンピュータスマート株式会社

|                |  |
|----------------|--|
| <b>本 社</b>     | 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6<br>〒910-0297<br>TEL. (0776) 67-8880 (代) |
| <b>設 立</b>     | 平成25 (2013) 年7月1日  |
| <b>資 本 金</b>   | 1,000万円  |
| <b>事 業 内 容</b> | コンピュータソフトウェア操作指導<br>の請負                                  |

|                |  |
|----------------|--|
| <b>代 表 者</b>   | 代表取締役社長 風間 嘉浩                              |
| <b>役 員 構 成</b> | 取 締 役 佐藤 浩一<br>橋本 彰<br>杉田 直<br>監 査 役 五十嵐 晃 |

## 福井コンピュータシステム株式会社

|                |  |
|----------------|--|
| <b>本 社</b>     | 福井県福井市高木中央1-2501<br>〒910-8521<br>TEL.(0776)53-9250 (代) |
| <b>設 立</b>     | 昭和51 (1976) 年3月26日                                     |
| <b>資 本 金</b>   | 5,000万円  |
| <b>事 業 内 容</b> | 建築用パッケージソフトウェアの<br>開発及び販売                              |

|                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| <b>代 表 者</b>   | 代表取締役社長 松井 保                       |
| <b>役 員 構 成</b> | 取 締 役 佐藤 浩一<br>橋本 彰<br>監 査 役 五十嵐 晃 |

## そ の 他

**従 業 員 数** 529名 (グループ全体正社員)

**営 業 拠 点**

- 東京本部
- 北日本営業所(宮城)  札幌オフィス  盛岡オフィス
- 北関東営業所(埼玉)  水戸オフィス  新潟オフィス  長野オフィス  宇都宮オフィス  高崎オフィス
- 関東営業所(東京)  横浜オフィス  千葉オフィス
- 中部営業所(愛知)  岐阜オフィス  静岡オフィス  福井オフィス
- 関西営業所(大阪)  京都オフィス  神戸オフィス
- 中四国営業所(広島)  岡山オフィス  山口オフィス  高松オフィス  松山オフィス
- 九州営業所(福岡)  熊本オフィス  大分オフィス  宮崎オフィス  鹿児島オフィス  沖縄オフィス

## 株主メモ

- **事業年度** 毎年4月1日～翌年3月31日まで
- **定時株主総会** 毎年6月
- **基準日** 定時株主総会・期末配当：毎年3月31日／中間配当：毎年9月30日
- **株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- **郵便物送付先（電話照会先）** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031（フリーダイヤル）  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

### ■ 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ■ 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ■ 株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定しない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

このIR資料の内容は、インターネットでもご覧いただけます。

[www.fukuicompu.co.jp](http://www.fukuicompu.co.jp)